

国連大学公開講座

地球規模課題シリーズ

国連大学公開講座—地球規模課題シリーズ 第8回 Protracted Refugee Situations 長期化する難民状況

日時: 2009年6月30日(火) 15:00 - 17:30
場所: 国際連合大学本部5階 エリザベス・ローズ国際会議場
スピーカー: エドワード・ニューマン バーミンガム大学上級講師
滝澤三郎 東洋英和女学院大学国際社会学部教授 国際連合大学
客員教授 国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) 前駐日代表
コメンテーター: 伊藤和子 弁護士 ヒューマンライツ・ナウ事務局長
言語: 日英・同時通訳

プログラム

15:00 - 15:05 本日のテーマおよび講師紹介
高橋一生 国際連合大学客員教授

15:05 - 15:45 講演:「長期化する難民状況」
エドワード・ニューマン バーミンガム大学上級講師

15:45 - 16:15 講演:「(再)構築される日本の難民政策 — インドシナ難民の日本
定住に関する研究を中心に」
滝澤三郎 東洋英和女学院大学教授

16:15 - 16:30 コメント
伊藤和子 弁護士 ヒューマンライツ・ナウ事務局長

16:30 - 17:00 自由討論

17:00 - 17:30 懇親会 (コーヒー・紅茶)